

# 内視鏡的胃粘膜下層剥離術(胃ESD)

患者様用

ID @PATIENTID  
患者名 @PATIENTNAME

月/日	/		/		/	
経過	入院日治療前	治療後	治療1日目	治療2～7日目	退院日	
達成目標	◇安全に治療を受けることができる	◇腹痛や出血がない ◇安静を守ることができる	◇腹痛や出血がない ◇食事制限が守れる	◇腹痛や出血がない ◇食事制限が守れる	◇退院後の生活に不安がない	
観察	体温・血圧・脈などを測定します。腹痛、排便の状態状態を観察します					
活動・安静度	自由です	ベッド上安静となります	動ける範囲をお知らせします 基本的には朝の状態が落ち 着いていればトイレ、洗面の 歩行可能です	病棟内自由です 	散歩など軽い運動は可能です 疲れないうちにしましょう 重い荷物を持ったり、激しい運動(ジョギング 水泳など)は控えてください。 出張や旅行などの遠出は控えてください	
食事	朝から絶食です 薬の内服のための少量の水分は 飲めます	水分は( : )より 可能です 	絶食です	食事は医師の指示で始まります 流動食から始まり、症状をみなが お粥に変わっていきます。 食事開始時に看護師からパンフ レットに沿って説明します。	なるべく消化の良いものを良く噛んで 食べるようにしましょう 食事に不安がある場合は栄養士より、 食事指導を受けて頂きます	
清潔			体を拭きます	入浴は可能ですが長湯は避けましょう		
排泄	治療前に医師の指示があれば 尿の管を入れます		尿の管が入っていれば 尿の管をぬきます 指定の紙に尿量記入してください	指定の紙に尿量記入してください		
治療・処置	入院後点滴をさせていただきます 点滴を続けてします				【退院後の生活について】 決められた外来受診日に受診して 下さい。 治療した部分の潰瘍は順調に治っています しかし完全に治るまでには約2か月ほど かかります。心身の安静を心がけ、十分な 睡眠をとり、規則正しい生活を送りましょう。 酒、タバコは治癒を遅らせる原因にな りますので、この機会にやめることを お勧めします。	
薬剤	常備薬を教えてください 内服は医師の指示にしたがって ください	胃粘膜保護剤を内服します	薬について薬剤師から 説明があります			
検査			医師の指示により適宜採血・胃カメラがあります。 			
患者様及びご 家族様への 説明	入れ歯や指輪・時計などの 貴金属類ははずして下さい 検査前に緑の検査衣に更 衣してもらいます 治療中は御家族に待機し てもらって下さい	治療結果について医師より 説明があります	胃痛、吐血、下血、腹痛、気分不快など あれば、看護師にすぐお伝えください 排便時は便の色を観察してください 便が黒い時、赤い時は流さずに看護師に お知らせください		吐血、下血や黒い便、めまい・ふらつき (貧血のような症状)、急激な腹痛、 などの症状があったら病院に連絡し、 受診してください	

平成 年 月 日

2017.5.20  
市立四日市病院 消化器内科病棟